

カウンセリングロボットの頷きタイミングによる傾聴効果の改善 -音圧データに基づく個人適応-

須田 渉

February 2021

- **カウンセリングロボットがクライアントの発話中にも頷くことで、さらに受容・共感を示すことができることに着目**
 - 我々はカウンセラの代替・電子化を目的としてカウンセリングロボットの研究を行っている。そこで受容・共感を容易に示せる行動である頷きに着目したが、クライアントの発話終了時のみの頷きではクライアントに受容・共感が伝わりにくい問題があった。
- **クライアントの発話情報に基づく頷きタイミングの決定**
 - 本研究ではカウンセリングの質の改善のためにクライアントの発話中にもカウンセリングロボットが頷きを行う手法を提案する。また、頷きタイミングの決定はクライアントの発話中の音圧データ、発話量の増減、評価極性の増減を使用しリアルタイムで行う。
- **対人実験によるカウンセリングの質の改善の検証**
 - 成人男性 14 名を対象に対人実験を行い、クライアントの発話中におけるロボットの頷きによってカウンセリングの質が向上するかの検証実験を行った。

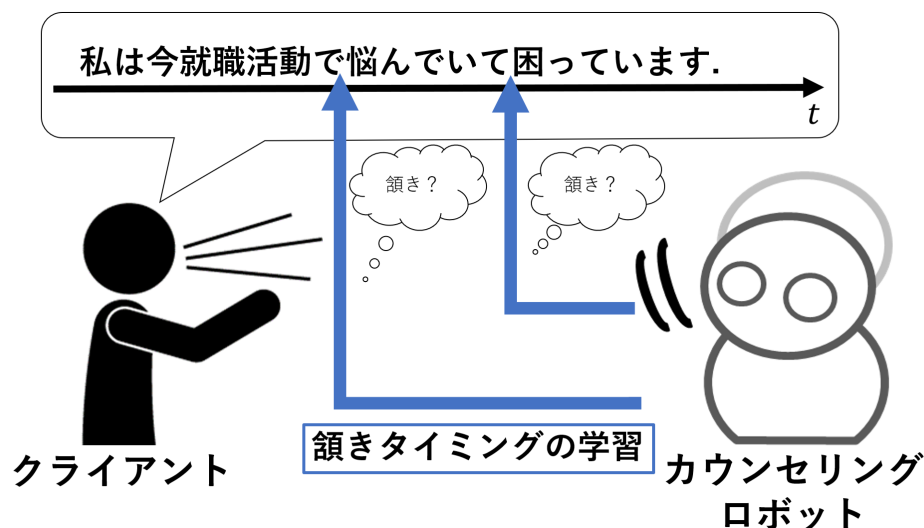


Fig.1 The image of the counseling robot whose decides nodding timing